

独立行政法人国際農林水産業研究センター  
平成23年度第1回契約監視委員会議事概要

1. 日 時： 平成23年10月18日（火）13：30～17：15
2. 場 所： 国際農林水産業研究センター本館2階 特別会議室
3. 出席者： 松井委員長、竹村委員、今村委員、高橋委員
4. 議 題
  - (1) 「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」における改善状況のフォローアップについて
    - ①平成22年度における独立行政法人の契約状況について
    - ②平成22年度において契約監視委員会から受けた点検結果に基づく改善事項について
    - ③平成22年度及び平成23年度第1四半期に実施した競争性のない随意契約の点検
    - ④平成22年度及び平成23年度第1四半期に実施した入札の結果、一者応札・一者応募となったものの点検
    - ⑤2ヵ年連続して一者応札・一者応募となったものの点検
  - (2) その他

5. 議事概要

- (1) 「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」における改善状況のフォローアップについて
  - ①平成23年9月2日付け総務省行政管理局長事務連絡の要請について、要請内容等を確認した。
  - ②公表された「平成22年度における独立行政法人の契約状況について」について、全独法の平成22年度契約の概況等を確認した。
  - ③平成22年度に委員会から受けた点検結果に基づく改善事項について、複数年契約を実施した等により改善が図られていることを確認した。同じく、平成21年度に委員会から受けた点検結果に基づく改善事項（一者応札・一者応募）について、複数年契約を実施し、改善が図られていることを確認した。
  - ④平成22年度及び平成23年度第1四半期に実施した競争性のない随意契約の案件を点検し、外国機関への委託研究業務については、国際研究機関であっても当該委託機関として選定した理由を一層明確にすることとした。
  - ⑤平成22年度及び平成23年度第1四半期に実施した入札の結果、一者応札・一者応募となった案件を点検し、i) 研究業務の企画競争にあたっては、JIRCASが担っている研究内容の広報に努めること、応募状況等の様々な記録を残し活用すること、ii) 測定機器等の購入にあたっては、機種を選定する段階で、その運用コ

ストも把握し、保守経費など後年度の負担を含めたトータルコストを調査するよう努めること、とした。

⑥2ヵ年（平成21年度、22年度）連続して一者応札・一者応募であった案件について、作成されたフォローアップ票を点検し、i) 応募状況等の様々な記録を残し活用すること、ii) 複数年契約による経費節減を検討すること、iii) 業務システム導入時には支援業務を含めた契約について検討すること、とした。

(2) その他

事務局から今後の委員会開催スケジュール等の説明があり確認した。

以上